

### 組合に相談しよう

不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…  
練馬支部 03-3825-5522



定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所  
東京土建一般労働組合  
城北ブロック会議  
東京都豊島区西池袋 5-22-15  
板橋 (3963) 5325  
練馬 (3825) 5522  
豊島 (3986) 2471  
北 (3902) 7121  
発行人 代表者 佐藤 広平  
発行日 1日、9日、17日、25日

# コロナ危機を越えていく

## 感染対策を十分に活動再開

### 群会議も二密を避けて



桜台分会センターでの群会議  
密を避け入場の順番を待つ仲間の姿

緊急事態宣言の解除後、十分な感染対策のもと、少しずつ組合活動が再開を始めました。桜台分会ではマスク着用やアルコール除菌を基本に、分会センターに対面式のビニールシートを設置、室内の滞留人数も調整しながら群会議を行いました。

### 「みんなに会えて 元気をもらえた」



対面シート越しの対話の様子

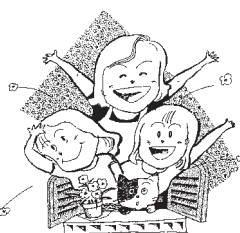
### 支部主婦の会 三カ月ぶりの役員会



練馬支部主婦の会役員会

練馬支部主婦の会は6月9日、三カ月ぶりの開催にむけて事前

の検温や座席配置など十分に注意を図り、活動再開にむけた議論を行いました。「感染防止を第一に考える」とこれまでのよきなイベントの実施は難しいと思います。実際に何をしたら良いかわからないという意見も多いのですが、まずはみんなアンケートをとって今できることを考える。そうやって今後についてみんなの向き合うことが、私たちの活動の始まりです」(練馬支部主婦の会事務局長 大泉東分会 荒川富士子さん)



主婦の会事務局長 荒川富士子さん  
大泉東分会

### 仕事の危機も つながりを力に

コロナの影響で仲間の多くは工期の変更や中断を余儀なくされました。未だに今後の見通しの立たない仲間もいる状況です。こうしたなか仲間同士のつながりをいかした仕事づくりの取り組みが見直されています。活動をともにする仲間だからこそ、信頼や絆を基礎に「困ったときの助け合い」の精神が仕事のネットワ

事業所対策委員会の交流をきっかけに仕事の依頼に発展・組合員同士で作業をする現場の様子  
眞井分会  
富田洋一さん(右)  
富田洋一さん(中)  
新豊玉分会  
伊藤慶一郎さん(左)

### コロナ関連記事は 2面に掲載

### ねほ大根



▽「練馬区 暑い?」  
それはニュースなどで印象づられたイメージだけでなく近郊地域と比較した平均気温の高さからも実証されています。とくに夏は東京湾から来る南風が都心部を通過する際にあったため、いわゆるヒートアイランド現象が練馬区の気温上昇を招きます。暑い街だからこそ、「熱中症」への警戒が求められます。

▽練馬支部の労災加入者のうち業務上の熱中症被災状況は18年3人、19年3人。いずれも被災時期は7月8月に集中しています。今年は平年に比べ晴れが多く、気温も高くなるのが予測されます。また「新しい生活様式」での感染防止対策の一つにあるマスク着用に関する注意が必要です。夏のマスク着用は心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度を上昇するなど身体的負担が大きいため、できるだけ負荷のかかる作業は避け、周囲の人と距離をとったうえで適宜マスクを外して休憩をとりましょう。新型コロナウイルスや熱中症、見えない敵とのたたかいは続きます。(渡)

# あなたも給付対象に

## コロナ関連制度の紹介

◇締め切り注意 10万円給付!

### 特別定額給付金

令和2年4月27日時点で住民基本台帳に記録されている方全員を対象とした一律10万円の給付制度です。申請方法はオンライン申請、もしくは市区町村から郵送される専用紙の使用による郵送申請の2種類です。申請期間は各市区町村により異なりますが、郵送申請の受付開始から3か月以内と定めがあるため(おおむね夏で終了)、まだ申請をしていない方は注意が必要です。

◇支部相談数300件を突破!

### 持続化給付金

月の売上が昨年比で50%未満に減少した事業者を対象に最大100万円から200万円が支払われる給付制度です。申請方法はオンライン申請のみですが、比較的簡単に申請が可能で、開業したての場合も対象となるなどの特例もあり多くの仲間が実際に給付を受けています。制度の詳細や申請のサポートも組合へご相談ください。



▽持続化給付金の公式ホームページ

◇手続き簡素化 さらに制度拡充も!

### 雇用調整助成金

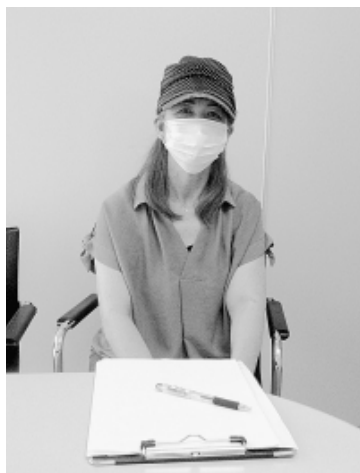
経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用の維持を図るための休業手当に要した費用を助成する制度です。この間、手続きの簡素化や受給額の上限引き上げ、助成率の拡充等、制度の見直しを図られてきました。労働者保護の観点からもコロナ禍の休業補償の充実と助成金活用による事業支援は重要です。



▽雇用調整助成金厚労省ホームページ

## 事業所としての努力

石神井台分会 有限会社新里工業



新里さん

コロナ危機に直面するも従業員への雇用維持にむけ企業としての努力を惜しまない事業所の仲間より、助成金の申請経験やその想いについてお話を伺いました。  
「私たちは事業者として社会保険やCCUSの適用とともに、コロナ禍での休業補償をしっかり行うことを決め、雇用調整助成金の申請に至りました。申請にあたり不安はありましたが組合の方のサポートが力になりました。各制度は複雑な支給要件があるだけでなく、制度改正も多いため、申請の際は事前に組合へ相談をおすすめします。このコロナの影響で会社も大変ですが、休業をよぎなくされた従業員にこそ多くの苦労があったはずです。やはり働く人を大事にするべきだと思います。人がいなくなってしまうのは困りますよね。そのためにも雇用を維持するための制度は活用すべきです、まだまだ不十分な制度の拡充を国へのサポートが力になります。求めていると思います」

## 東京サロンシンフォニーオーケストラコンサート



6月25日練馬支部会館にて東京サロンシンフォニー

オーケストラによる公演が開催されました。座席配置等の感染症対策を十分に行ったうえでの演奏会でありながら、指揮・高橋勇太さんの語りでなごやかに演奏会は進行し、バイオリンやチェロの優雅な音色が来場者を魅了する安らぎのひとときとなりました。オーストラリアの音楽家モーツァルトの作品を中心に表情豊かな曲目が披露され今回の公演にむけ期待の声が寄せられました。

## 安全標語が決まる 全国安全週間の取り組み



今年93回をむかえる全国安全週間(7月1日から一週間)は、労働災害防止にむけ自主的な活動の推進と、職場での安全意識の向上、安全を維持する活動の定着を目的に取り組まれました。練馬支部労働対策部では安全標語の募集を呼び掛け、数ある応募の中から練馬分会佐々井一充さん発案の「安全と技を引き継ぐ現場と目指す」が支部安全標語に選ばれました。

「建設業はCCUSの普及にの従事者の『技』が重要とされる流れにあります。『安全』への意識も技術とともに継承されてほしいという想いでこの標語を考えました。」

支部安全標語を前に 練馬分会執行委員会にて  
分会労働対策部長・佐々井一充さん  
(左) 分会長・赤松勝さん(右)

## 求人

- 塗装工(塗床) (2人) 社員 907 練馬区錦2-6-5 090-2733-4
- カイズフロアー (西大泉分会) ガードウナー・ドイ (豊玉分会) とび(3人以上) 社員 494 練馬区錦2-6-5 090-5424-0
- 練馬区西大泉4-8-12 練馬区豊玉中4-3-13 練馬区水川台3-19-2 080-5446-4 403 090-8648-5 662 673
- 左官(2人) 社員・見習 内装工(3人以上) 社員 673 練馬区南大泉2-3-35 (北練馬分会) 03(3825) 5522
- (株)ヨシムラ工業 (泉分会) (株)坪田内装

お問い合わせ&申し込みは東京土建練馬支部求人・求職係まで